

ULTINA Internet

DNS 代行オプション WEB インタフェース操作マニュアル

* 本マニュアルに関するお問合せは、下記連絡先へお願いします *

法人お客様センター

☎ 0088-21-0068(無料) 平日 9:00~18:00

【Ver. 1.10】

2013/10/8

ソフトバンクテレコム株式会社

* コントロールパネル動作確認済みブラウザ *

Firefox 2.0 以上

Microsoft Internet Explorer 6.x Microsoft Internet Explorer 7.x Microsoft Internet Explorer 8.x

Mozilla 1.7 以上

Safari 2.x Safari 3.1

注:ブラウザのポップアップブロッキングを無効にしてください。

Windows/UNIX 版の Microsoft IE 5.5 および Netscape v4.5 以下のサポートは終了しました。

1. 『登録通知書』の内容確認

当社にて設定完了後、『登録通知書』をお客様へ送付します。
登録通知書には次の内容が記載されております。

『登録通知書』

契約ドメイン名	: 申し込み頂いたドメイン名です。
ログイン ID	: お客様管理者がご利用になる ID です。
パスワード	: お客様管理者がご利用になるパスワードです。
プライマリ DNS サーバ	: 当社管理ドメイン以外の場合、ドメイン管理事業者申請時に必要です。
セカンダリ DNS サーバ	: 当社管理ドメイン以外の場合、ドメイン管理事業者申請時に必要です。
管理サーバ URL	: コントロールパネルにアクセスするための URL が記載されています。
メンテナンス情報 URL	: DNS サービス機器のメンテナンス情報を掲載するホームページです。

※『登録通知書』記載の「パスワード」は、セキュリティ確保の為、手順 2.1 を参考に必ず変更を行ってください。

※コントロールパネルへは、弊社からの設定完了連絡後ログイン可能となります。
それまではログイン出来ませんのでご了承ください。

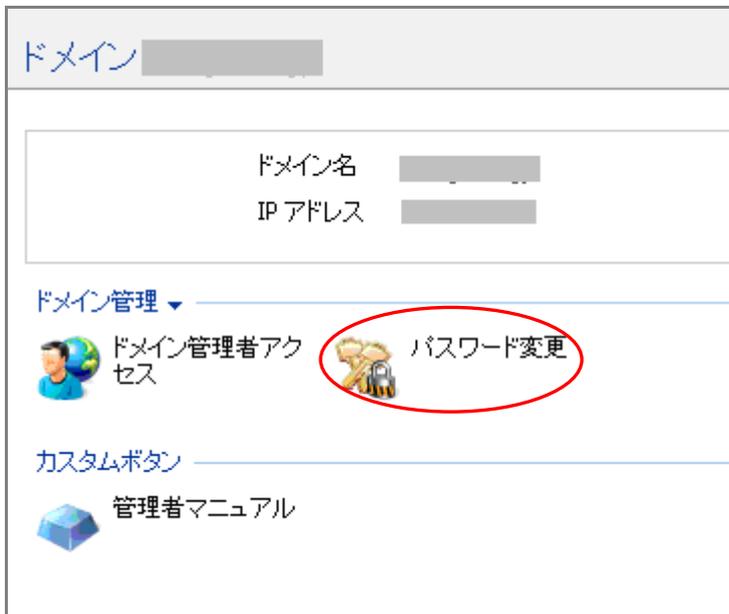
2. 事前設定

弊社より『設定完了』の連絡が到着いたしましたら、登録通知書に記載されている内容をもとに次の設定を行って下さい。

- ・ 管理者初期パスワードの変更  [2.1 へ](#)
- ・ DNS の設定変更(必要に応じて)  [2.2 へ](#)

2.1 管理者初期パスワードの変更

*** セキュリティ確保の為に、管理者初期パスワードの変更を行って下さい。**



ドメイン

ドメイン名

IP アドレス

ドメイン管理 ▾

- ドメイン管理者アクセス
- パスワード変更**

カスタムボタン

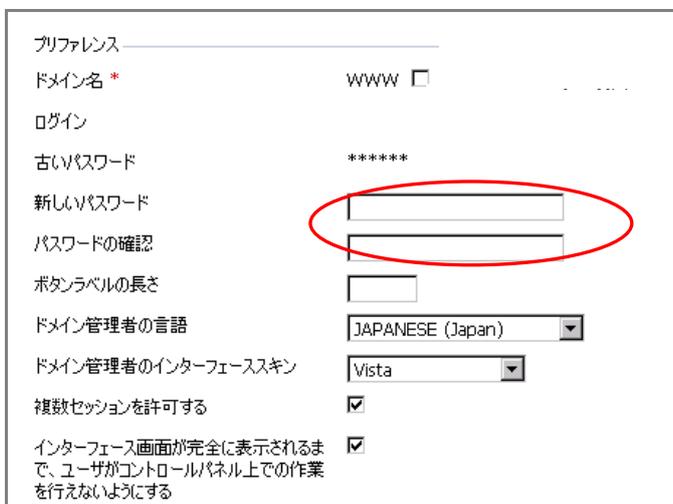
- 管理者マニュアル

(1)コントロールパネルへアクセス

登録通知書の「コントロールパネル用 URL」にアクセスしてください。

<https://web.vips.ne.jp:8443>

登録通知書にあるログイン ID とパスワードでログイン後、コントロールパネルのホーム画面「パスワード変更」へ移動。



プリファレンス

ドメイン名 *

ログイン

古いパスワード

新しいパスワード

パスワードの確認

ボタンラベルの長さ

ドメイン管理者の言語

ドメイン管理者のインターフェーススキン

複数セッションを許可する

インターフェース画面が完全に表示されるまで、ユーザがコントロールパネル上での作業を行えないようにする

(2)パスワード変更画面

ドメイン名に誤りが無いか確認頂き、「新しいパスワード」及び「パスワードの確認」に新しいパスワードを入力後、下部にあります「OK」ボタンにて即時反映となります。

2.2 DNS の設定方法

<DNS 初期情報>

●DNS設定情報(初期値)

・SOAレコード初期値

TTL	1日	→DNS情報の有効期限
Refresh	3時間	→セカンダリDNSからの問合せタイミング
Retry	30分	→セカンダリDNSが問合せできなかった場合の再問合せ
Expire	2週間	→プライマリDNS機能停止からのセカンダリDNS有効期限
Minimum	1時間	→ネガティブキャッシュ時間

・レコード初期値

NS	ns00.vips.ne.jp.	→弊社プライマリDNSサーバ
NS	ns01.vips.ne.jp.	→弊社セカンダリDNSサーバ

【DNS レコードの編集方法】

<各ツールについて>



操作画面

コントロールパネルのホームより
「DNS 設定」アイコンをクリックします。



ツール

- ① DNS サービスを無効にする
- ② DNS サービスモードを切り替える
- ③ レコードを追加する
- ④ SOA レコード
- ⑤ デフォルトに復元します

削除

全 13 DNSレコード

ホスト	レコードタイプ	値
*.webmail.test100.ultima.jp.	CNAME	test100.ultima.jp.
ftp.test100.ultima.jp.	CNAME	test100.ultima.jp.
lists.test100.ultima.jp.	CNAME	test100.ultima.jp.
mail.test100.ultima.jp.	A	218.40.196.131

- ①…DNS 機能を OFF にすることが可能です。
※誤って OFF としますと DNS サービスに支障が出ますので、OFF にされないようお願い致します。
- ②…DNS 機能変更が可能です。ただし正常動作しない恐れがありますので利用しないようお願い致します。
※誤って変更しますと DNS サービスに支障が出る可能性がありますのでご注意ください。
- ③…新しいレコードを作る場合に利用します。
- ④…SOA レコード情報を編集する際に利用します。
- ⑤…登録されている DNS 情報を空にします。
※誤って実施しますと登録されている情報が消えてしまい、復元できない状態となりますのでご注意ください。

<SOA レコードの編集>



(1)「SOA レコード」アイコンをクリックします。

A screenshot of the 'SOA レコード' editing form. The form has a title bar with 'SOAレコード' and navigation icons. Below the title bar, there are five rows of input fields, each with a red circled number: 1. TTL: '1' in a text box, '日' in a dropdown. 2. Refresh(再読み込み): '3' in a text box, '時間' in a dropdown. 3. Retry(再実行): '1' in a text box, '時間' in a dropdown. 4. Expire(有効期限): '2' in a text box, '週' in a dropdown. 5. Minimum(最小値): '3' in a text box, '時間' in a dropdown. Below these fields is a section for 'DNS ソーシリアル番号フォーマット' with a checkbox checked. At the bottom, there are buttons for 'デフォルトに戻元します', 'OK', and 'キャンセル', and a note '* 必須フィールド'.

(2) 情報の編集

変更したい内容を編集して「OK」をクリックして反映。

※ SOA の編集は変更の確認無く反映しますのでご注意ください。

- ①・・・キャッシュ DNS サーバがそのレコードをキャッシュに保存している時間
- ②・・・セカンダリ DNS が変更内容を確認する時間
- ③・・・セカンダリ DNS がプライマリ DNS と正常に通信できなかった場合に再度問い合わせする時間
- ④・・・セカンダリ DNS がプライマリ DNS と通信できなくなってから情報を無効とするまでの時間
- ⑤・・・レコードが無いという情報の保持時間

※詳細に関しては DNS の技術書をご参考下さい。

<レコードの追加>



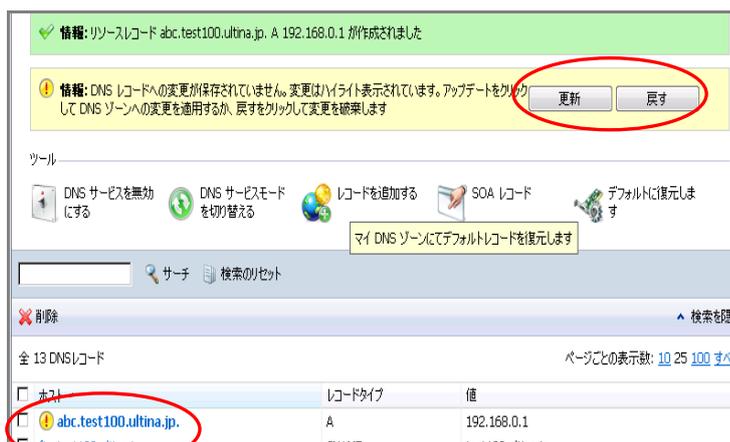
(1)「レコードを追加する」アイコンをクリックします。

The screenshot shows the 'ゾーンにリソースレコードを追加する' (Add Resource Record to Zone) form. The 'レコードタイプ' (Record Type) dropdown is set to 'NS'. The 'ドメイン名入力' (Domain Name Input) field contains 'test100.ultima.jp.'. The 'ネームサーバの入力*' (Name Server Input*) field is empty. At the bottom right, the 'OK' button is circled in red, along with the 'キャンセル' (Cancel) button. A note at the bottom left states '* 必須フィールド' (Required field).

(2) 追加情報の登録

追加したいレコードタイプを選択。
※ タイプを変更すると下の記述が変化します。

登録したい情報を記入後「OK」ボタンをクリックします。



(3) 追加情報反映の確認

追加した情報に「！」が付与され一覧に登録されるので、登録内容に誤りが無ければ「更新」をクリックして保存してください。

※ 「更新」をクリックするまで情報は画面上にのみ登録された状態で、DNS への変更は反映されておりません。

※ 「戻す」をクリックすると登録を取り消せます。

※ 追加の内容は当社サーバ内では即時反映されますが、TTL の関係上インターネット上のキャッシュ DNS サーバへの反映には時間を要しますのでご注意ください。

<レコードの情報変更>

全 13 DNSレコード

ホスト	レコードタイプ	値
abc.test100.ultima.jp.	A	192.168.0.1

(1) 変更したいホストを指定

情報を変更したい対象ホストのハイパーリンクをクリックします。

リソースレコードの編集

DNSレコード

レコードタイプ: A

ドメイン名入力: abc.test100.ultima.jp.

IPアドレス入力: 192.168.0.1
(例.) 123.123.123.123

* 必須フィールド

OK キャンセル

(2) 情報を修正

変更したい情報を修正し「OK」をクリックします。

情報: リソースレコード abc.test100.ultima.jp. A 192.168.0.1 のプロパティが変更されました

情報: DNS レコードへの変更が保存されていません。変更はハイライト表示されています。アップデートをクリックして DNS ゾーンへの変更を適用するか、戻すをクリックして変更を破棄します

更新 戻す

ツール

DNS サービスを無効にする DNS サービスモードを切り替える レコードを追加する SOA レコード デフォルトに復元します

全 13 DNSレコード ページごとの表示数: 10 25 100

ホスト	レコードタイプ	値
abcd.test100.ultima.jp.	A	192.168.0.1

(3) 変更情報反映の確認

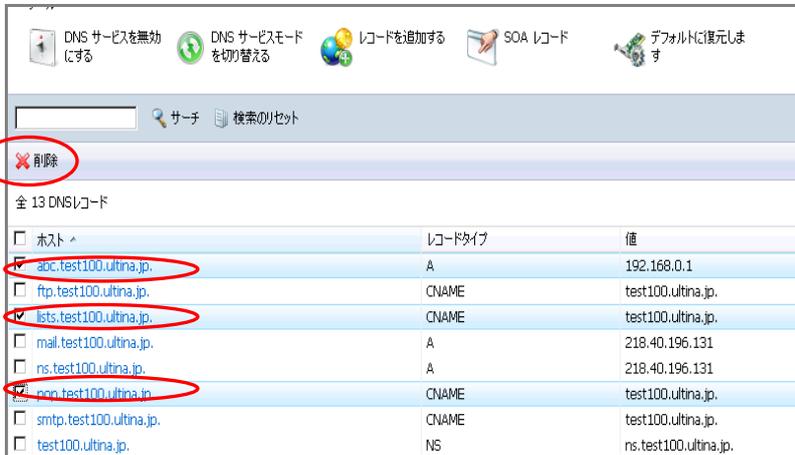
変更した情報に「！」が付与され一覧に登録されるので、登録内容に誤りが無ければ「更新」をクリックして保存してください。

※ 「更新」をクリックするまで情報は画面上にのみ登録された状態で、DNS への変更は反映されていません。

※ 「戻す」をクリックすると登録を取り消せます。

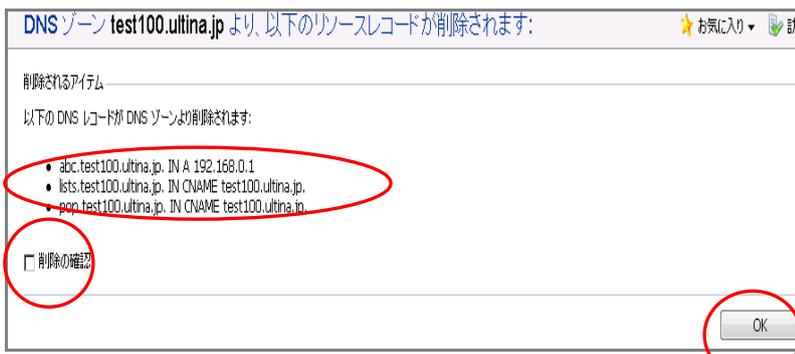
※ 変更の内容は当社サーバ内では即時反映されますが、TTL の関係上インターネット上のキャッシュ DNS サーバへの反映には時間を要しますのでご注意ください。

<レコードの削除>



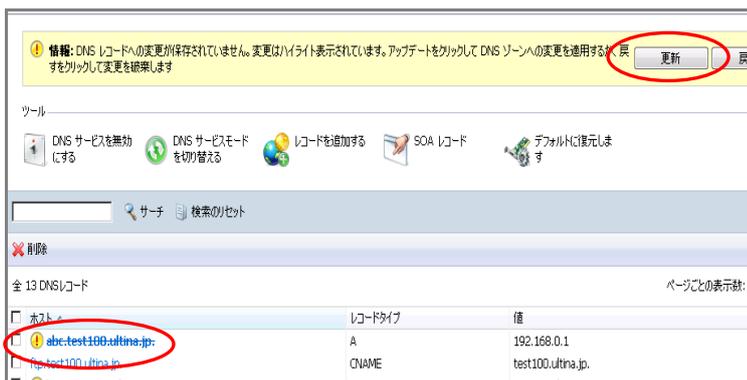
(1) 削除したい対象を選択

レコードの一覧より削除したいレコードにチェックを入れ、「削除」をクリックします。



(2) 削除対象の確認

削除指定をした情報の一覧が出てきますので問題なければ「削除確認」にチェックを入れて「OK」をクリックしてください。



(3) 削除情報反映の確認

削除した情報に取り消し線がひかれ「！」が付与されますので内容に問題が無ければ「更新」をクリックして保存してください。

※ 「更新」をクリックするまで DNS への内容変更は反映されておられません。

※ 「戻す」をクリックすると登録を取り消せます。

※ 削除の内容は当社サーバ内では即時反映されますが、TTL の関係上インターネット上のキャッシュ DNS サーバへの反映には時間を要しますのでご注意ください。

2.3 メール機能について

以下の通りメールに関する機能もメニューで表示されますが、設定をされたとしてもメールはご利用になれません。

